

地域の支え方

こども食堂で全ての方々が
笑顔溢れる楽しい居場所を



キーワード

こども食堂・楽しく社会貢献・学生団体・テーブルゲーム

〇取り組んだきっかけ

就労支援やNPO法人をしている方々が集まる会に、弊団体のメンバーが参加させて頂いたことがきっかけでした。

その後Instagram等で活動を拝見し、私達が得意としている生涯学習事業と組み合わせることで生じる、相乗効果の可能性を感じました。学生活動の一環として、社会貢献事業に携わらせていただきました。

〇活動の目的

私達「チームLLL」の活動目的は、「生涯学習を通して、常葉大学の学生が、活躍できる場所と挑戦できる場所を共に作る。」です。

弊団体の活動は、所属学生が自ら「充実した大学生活を送れるようになること」を最大の目標にしております。その一環として、今回は「こども食堂」に関わらせていただきました。

〇具体的な内容

「こども食堂 お結び」(※1)は、焼津市で月一回程度開催される、こども食堂です。

運営する「NPO法人結び家」様は、『人を結ぶ、心を結ぶ、結び家』という理念のもと、こどもから障がい者や高齢者も含めた人々が集える居場所を目指しています。」とクラウドファンディングサイトで活動を紹介されています(※2)。

その他にも、「たのしい企画」を考える・「笑顔溢れる楽しい居場所」を創る等、「食事」の支援だけでなくとどまらず、地域全体を盛り上げようと活動されています。

私達はその活動を2023年6月に知り、Instagramやサイト等で情報収集した後に、実際に実施会場を伺ってみました。最初は一利用者として伺ったにも関わらず、快く様々なこととお話しいただいた結び家の皆様には、改めまして感謝申し上げます。

ここからは、「チームLLL」が実際にこども食堂の会場で実施させていただいた企画について紹介いたします。

弊団体は「テーブルゲームで遊ぼう！Inこども食堂お結び」(以下、「当企画」という)を実施いたしました。事業目的としては、社会教育に携わってきた学生として、できる支援を

することと、支援をしながら学生が「活躍できる場所と挑戦できる環境を共に作る」ことです。

できる支援に関しては、弊団体は活動資金より、微力ではございますがこども達のお菓子を提供させていただきました。

また、当企画では、「こども食堂 お結び」の居場所が地域のこどもが集まる機会だという点に注目し、食糧支援に加えて、全てのこどもと親御さんが安心できる遊び場の提供ができるのではないかと考えました。

具体的には、卓上でできる様々なゲーム(謎解きカルタ、幼児向けの簡単なゲーム、等)を約30種類用意し、学生がファシリテートしながら、利用者の親子を対象に「笑顔溢れる楽しい居場所」づくりに携わりました。

約半年間継続的に関わらせていただき、焼津を中心とした地域支援に貢献すると共に、当企画への参加学生が活躍・挑戦できる場を用意できました。常葉大学地域貢献センター「Link」企画の学生にも活躍の場を提供させていただきました。学生側も親子とのコミュニケーションを通し、ファシリテートの仕方を学ぶことはもちろんのことながら、食糧支援や家庭について考えるきっかけになったと声があがっています。(※2)NPO法人結び家「おむすびでみんなの笑顔を『結ぶ』プロジェクト!!」https://camp-fire.jp/projects/view/652398?list=projects_fresh
(最終閲覧日:2024/2/18)

〇期待される効果

前も述べたように、弊団体は学生が社会貢献活動をしながらも、楽しいと思え成長できる活動を実践しております。当企画では、学生も楽しいと思えるテーブルゲームを使用しながらこども達と一緒に遊び、「楽しく社会貢献」ができたと考えております。

また、SDGsにも深く関連する活動として、この「楽しく社会貢献」の支援の在り方が、常葉大学ひいては地域に広がっていけば良いなと切に感じております。



チームLLL

https://www.instagram.com/tokoha_teamlll?utm_source=ig_web_button_share_sheet&igsh=ZDNlZDc0MzIxNw==

Instagram → tokoha_teamlll



連携先

NPO法人 結び家 (※1)

https://www.instagram.com/omusubi_kodomoshokudou?utm_source=ig_web_button_share_sheet&igsh=ZDNlZDc0MzIxNw==

地域貢献センター 「Link」企画